

令和7年度第1回地域連携担当者研修会

5月14日(水)

研修 「地域学校協働活動の推進について」
講話・演習 「話し合いを可視化してみよう」

講師：気仙沼教育事務所 教育班 次長 及川 浩
講師：ファシリテーター事務所Pやん 山田 美保子 氏



「みやぎ教育応援団」マッチング会議

※参加企業・事業所数 11



【受講者の声】※抜粋

- ・「みやぎ教育応援団」の取組について知ることができ、大変参考になりました。他団体の取組にも興味をもちました。
- ・研修の及川先生のお話は、社会が変化していく中での地域連携担当の役割について再確認させていただきました。山田先生の演習では、日常の指導に生かせる活動を体験させていただきました。アイスブレイキングとして、今後の活動内で実践していきたいと感じました。各ブースのお話は、全部を聴講したかったのですが時間が不足しました。今後、統廃合が進み、地域の枠組みが著しく変化していく中、それぞれの地域の良さを生かしたまま、どのようにつながりをもっていくのか、課題でもあると感じます。
- ・人と人がつながるコミュニケーションの仕方（スタートの仕方）、その関係性を深めるファシリテーションの一端を経験できたことが有益でした。
- ・マッチングできる企業の要望が出せるとよいのではと思う。特定の企業でなくても「海に関係する」「防災に関係する」等。
- ・自己紹介のワークは、描くことから始めることで、話すのが苦手な人にとっても有効であるということが勉強になりました。他の地域で活動されている方が沢山みえて、今後の実行計画を立てる際の参考になりました。
- ・この研修会は、学校の先生方と公民館職員との連携をより深めるための貴重な機会と捉えていることから、座席はこれまでと同じく中学校区ごとが良いと思いました。更に、中学校区ごとにリアルな相談（雑談）の時間があつたらいいなと思います。
- ・県と学校と地域の自治体との連携をベースとしながらも、このような会があることで、地域の教育資源についての情報を得られる機会となりよかった。
- ・大変貴重な研修となりました。次年度はぜひ若手にも参加を促したいです。
- ・マッチング会議よかったです！またやってほしいです。
- ・ファシリテーションが短時間だったが分かりやすかったです。
- ・ファシリテーション、これからの学校に必要な・必須なスキルと感じます。
- ・山田先生の活動が学校では大変有効であると思いました。また、社会教育の活動でも生かされるものだと思います。